

英語英米文化学科

1. 教育研究上の目的

英語英米文化学科は、4技能にわたる高度で包括的な英語運用能力を養成し、英語圏の文化や社会に関する知識を習得させ、グローバル社会で要請される思考力、判断力及び自己表現能力を発展させるとともに、英語及び英語圏文化の研究によって、今後さらに速まるであろう英語ベースの情報化社会への対応能力のある人材を育成する。

2. 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

英語英米文化学科では、履修規定に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たした上で、下記の能力を備えていると判断した場合に、「学士（英語英米文化学）」の学位を授与します。

（知識・技能）

1. 英語圏社会・文化に関する専門的な知識を修得し、英語を用いて日常生活やビジネスに必要なコミュニケーションをとることができる。
2. 英語資料を理解し、必要な情報を読解でき、かつ応用できる。

（思考・判断・表現）

3. 使用言語を問わず、社会生活を営む上で他人の考え・意見・主張を受け止め、理解するとともに、自らの考え・意見・主張を論理的かつ具体的に表現することができる。
4. 英語のコミュニケーションにおいても、他者の考えを正確に理解できるとともに、自己の考えを主体的に表現することができる。

（関心・意欲・態度）

5. 自分の目標を持ち、その実現のために自ら考え、意欲的かつ自律的に行動するとともに、自らの行動には責任も伴うことを自覚することができる。
6. 多様な文化や背景を理解し受け入れることができ、社会のために積極的に行動することができる。

3. 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

英語英米文化学科では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げた能力を修得させるために、以下のような内容、方法等に基づき、カリキュラムを体系的に編成します。

（教育内容）

1. 1年次及び2年次に、知識・技能及び関心・意欲・態度の向上を目指すため、基礎科目としてテキスト講読とオーラル・コミュニケーションを設けるとともに、思考・判

断・表現の向上を目指すため、専門科目である「アカデミック・ライティング演習」「アカデミック・プレゼンテーション演習」を必修科目として配置する。(知識・技能／思考・判断・表現／関心・意欲・態度)

2. 修得を義務付け、段階的に英語スキルの向上を目指す。3年次以降はゼミに所属して指導教員の下で独自に設定した目標を達成させ、知識・技能及び思考・判断・表現の諸能力を発展させるため、関連する演習科目の修得と4年次における卒業論文作成を必修科目として配置する。(知識・技能／思考・判断・表現)

(教育方法)

1. CAP制を実施し、1年次から卒業年次まで、卒業のために修得が必要な科目の履修登録の上限を設け、それぞれの科目に十分な学修時間を確保できるようにする。
2. 学生の主体的学修を支援できるよう、アクティブ・ラーニング等の教授手法を積極的に取り入れる。
3. 少人数教育を演習、実習等で実施し、学生の能力・資質に応じた学修ができるようにする。また、ネイティブ教員による少人数クラスのアカデミック・ライティング、アカデミック・プレゼンテーションによってスピーキング、ライティングのスキルを向上させる。
4. 準備学習（予習・復習）の内容と時間をシラバスに明示し、学生が授業の予習・復習や応用的活動を通じて自律的な学修ができるようにする。
5. 教員のオフィスアワーを設けることで、毎週特定の時間帯に、学生は自由に教員に授業内容の質問をすることができ、履修計画や就職相談など、様々な相談にきめ細かく応じる。

(教育評価)

1. 英語英米文化学科のカリキュラムの評価は、卒業・進級判定、科目ナンバリング、GPAの活用、在学生調査、シラバス記載内容等の実態把握に基づいて総合的に行う。
2. 学生個人の教育評価は、卒業要件単位数の充足、卒業論文等の評価、GPAによる判定、社会と関わる諸活動の成果等の実態把握に基づいて総合的に行い、学修支援に生かす。

4. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

英語英米文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 身近な社会問題に対して主体的に関心を持ち、知識や情報を基に論理的に考え、その判断を具体的に表現できる。

(関心・意欲・態度)

3. 英語スキルに関して強い向上心を持つとともに、英語圏社会・文化と関わる領域で卒業後の希望・進路に合わせて具体的な目標を定め、持続的・継続的にトレーニングを実行できる。

以 上